

作目名	実さんしょう
-----	--------

<露地栽培>

○技術体系設定の前提条件

(1)対象地域

飛騨地方の高原川（平湯川及び蒲田川を含む）流域

(2)立地条件

①気候的に暖かいところがよく、積雪地・寒風の厳しいところは避けたい。

②4月下旬から5月上旬の降霜に弱いため、通風のよい圃場を選択する。

③土質は有機質に富み、保水力のある土壌がよいが、過湿・過乾にならない場所を選択する。

④傾斜地で、日照時間がやや短く、西日の強く当たらない場所が良い。

(3)目標収量と植栽間隔（10a 当たり）

	植え付け	幼木	若木期	成木期	老木期
樹 齢 (年)	1	2～5	6～15	15～25	26～
収 量 (kg)	0	0	30～100	150	100
栽植本数 (本) (栽植距離) (m)	100~120 (2.5 × 1.5)	100~120 (2.5 × 1.5)	50~60 (2.5 × 1.5)	25~30 (2.5 × 1.5)	25~30 (2.5 × 1.5)

○生育過程

月・旬 作型	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			備 考 (品種)
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
露地栽培	<p>The diagram shows a timeline from month 1 to 12. Key events are marked with symbols: a scissor icon for pruning (month 3), a square icon for fertilization (month 4), a heart icon for sprouting (month 5), a flower icon for flowering (month 5), and a basket icon for harvest (months 6 and 8). The text '生山椒' (Shisho) and '干山椒' (Kansho) is placed below the timeline.</p>																																				アサクラ サンショウ

✂: 整枝・剪定

✿: 開花期

🧺: 収穫

□: 施肥

♡: 萌芽期

○土づくり・施肥

①土づくりの方法

たい肥等の種類	投入量	備考
牛糞堆肥等	1 t / 10a	完熟したものに限る。

②施肥基準（10a 当たり、kg）

施肥成分	総量	基肥	追肥
窒素	22	2	20
りん酸	26	2	16
加里	31	17	31